

イベント フォトニュース

# イベント

## もともち地域センター 自主事業

### 楽しく学ぼう

### 家庭でできる

### 簡単省エネ術

3月13日(金)午後2時～4時  
もともち地域センター

誰でも簡単に家庭で始められる省エネ術やエコ対策をお話します。

☎市内在住の方 講師 吉高美帆さん (環境教育講師) 定15人 無料  
☎3月2日(月)から電話で同センター ☎042・324・9911へ (水曜日を除く午前9時～午後5時) ※先着順  
↓協働コミュニティ課 ☎042・325・1991

## 社会を明るくする運動 ひまわりコンサート

3月20日(祝)午後1時～4時  
(開場10時30分)  
いずみホール※当日直接会場へ

社会を明るくする運動は、すべての国民がそれぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。その一環として、コンサートを開催します。

演奏市立中学校吹奏楽部・市音楽連盟会員 無料 催市社会を明るくする運動推進委員会・市音楽連盟 後援市・市教育委員会・市社会福祉協議会  
↓地域共生推進課 (内348)



## フォトニュース

### 音楽を通じた文化貢献・地域平和による コソボ大統領勲章授与



バルカン室内管弦楽団の音楽監督・コソボ国営交響楽団の首席指揮者の柳澤寿男さん(写真右)が、コソボ政府から大統領勲章を授与されたことを受け、1月28日に夫婦で市長を表敬訪問しました。

### 戸倉出張所の救急車が新しくなりました



新しい救急車は飛沫感染防止対策を強化した車両です。今後東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で警戒用としても使用されます。

## こくぶんじ地域クラブ 走り方教室 春休み3日間連続講座

3月26日(木)～28日(土)午後1時～3時  
戸倉野球場※小雨決行

きれいなフォームを目指して走ってみましょう。

☎3日間参加できる市内在住・在学の小学3～5年生 講師 澤村博さん(前日本大学陸上競技部監督)・瀧川一輝さん(日本陸上競技連盟公認ジュニアコーチ) 定50人 1千500円※保険料含む  
☎3月10日(火)までに、往復はがき(必着)に住所・氏名(ふりがな)・電話番号・学校名・学年・性別と返信宛名を明記し、〒185-0014東恋ヶ窪3-1-25こくぶんじ地域クラブ事務局へ※多数の場合抽選。往復はがき1枚で1人の申し込み 問合せ こくぶんじ地域クラブ ☎090・9824・0401  
↓スポーツ振興課 (内279)

## DV防止啓発講座

### DV家庭で暮らす子どもたち

### NHKあさイチ取材現場からのレポート

3月27日(金)午後2時～4時  
ひかりプラザ

子ども自身は暴力を受けなくても、目の前で家族に対して暴力・暴言の場面を見せるなど暴力がある家庭で育つことは子どもの成長にさまざまな影響を与えます。番組内で伝えきれなかったことを話します。

☎どなたでも 講師 吉田修さん(NHKディレクター) 定30人程度 無料 ☎3月2日(月)午前9時から電話で人権平和課へ※先着順 託6か月児以上の未就学児6人



吉田修さん

↓人権平和課 ☎042・573・4378

## 内藤地域センター

### 春のおたのしみ会

場内藤地域センター※当日直接会場へ  
☎同センター ☎(042)573-9393  
催内藤地域センター利用者協議会

→協働コミュニティ課 ☎(042)325-1991

## 春のおたのしみ会プログラム

日時(3月)	内容など
月曜日 午前10時～ 正午	コアラッコ Club 親子で楽しく遊びながら気軽におしゃべりしませんか。木のおもちゃもあります ☎0歳からのお子さんと保護者
23日(月) 午後2時～ 3時30分	図書室・春のおたのしみ会 紙芝居・絵本の読み聞かせ、ビンゴ・綿あめなど ☎幼児～小学生
28日(土) 午後2時～ 4時	ギターサークルマリンおたのしみ会 パロックから映画音楽まで日頃の練習曲を発表します。ゲスト演奏もあります

# 中学生の「税についての作文」・「税の標語」入賞者発表

中学生の「税についての作文」募集(催全国納税貯蓄組合連合会・国税庁)に立川税務署管内の6市から4,048編の応募がありました。審査の結果、本市から8人が入賞しました。また、「税の標語」募集(催全国間税会総連合会)では太田絆貴さん(四中)が市長賞を受賞し、表彰状授与式を2月7日に行いました。



左から井澤市長、太田絆貴さん、古屋教育長

## 「税についての作文」入賞者

- 東京納税貯蓄組合総連合会長賞 住谷優衣さん(三中)・今田真央さん(五中)
- 立川税務署長賞 金田愛子さん(二中)
- 多摩納税貯蓄組合連合会優秀賞 近藤芙未さん(一中)
- 東京都立川都税事務所長賞 丸山慶久さん(一中)
- 国分寺市長賞 大谷桜子さん(三中)
- 国分寺市教育委員会教育長賞 小座本美結さん(一中)
- 多摩納税貯蓄組合連合会入賞 井田光咲さん(四中)

## 使い道 知って納得 消費税 四中 太田絆貴

税は国をつなぐ 三中 大谷 桜子

私たち学生にとって最も身近な税といえば、「消費税」が一番に挙げられるだろう。今年の秋には、ついに消費税率が10%へと引き上げられる。この話を聞いて、「そもそも税金は何に役立てられているのか」と不思議に思った人もいるだろう。税金は、私たち国民のために存在するものでもあり、また外国の人々のために存在するものでもあるのだ。

例えば、翌年に迫る東京オリンピック。ここにも私たちの税金は多く使われている。競技専用の施設を造ることや、道路を整備することには、莫大な費用が必要だ。もしかしたら、それに税金が使われている。しかし、私は、こう考えてみてほしいと思う。オリンピックのために使われるこの「税金」は、国民による立派な「おもてなし」である。国と国が互いに思いを共有し、感動を分かち合える唯一の機会。そこに、選手ではない私たちでも、税金を納めることによって少なからず参加できているのだ。もし世界各国の人々が、日本は施設もきれいで良かった、などと競技以外のことも満足して帰ってくるのなら、これほど嬉しいことはないだろう。東京オリンピックを一人一人の心の中で良い思い出とするためにも、決してこの税金は無駄ではないと考えてほしいと思う。

また、オリンピックに関連して、国際的な面でも他の事にも税金は役立っている。世界には食料どころかきれいな水すらも十分に得られない国が多くあり、こういった開発途上国の人々を救うために、日本は資金援助をしているのだ。また、それだけではなく、海外で起こった災害で被害に遭った人々のために、お金の物資を送り支援もしている。これは私たちの税金によって可能になってきたことだ。日本も、開発途上国から輸入した資源によって助けられていたり、大きな災害により深刻な被害を受けた際に、外国からの支援によって支えられていたりしている。「税金」は、こうした国と国の助け合い、支え合いの「架け橋」にもなっているのだ。

日常生活において、大人も子供も関係なくその使い道を意識せず税金を納めているのか、と新たに気づくことも多くなる。そうして気づくことによって、自分の納めた税金には「意味」があったと実感できるようになるのだ。国際的な関わりも増えるであろうこの世の中で、国と国の繋がりのきっかけの一つには、普段私たちが何気なく納めている「税金」が含まれていることをぜひ覚えてほしい。

また、私自身も、そうした事実を知った上で、税金を納めることの意味を理解してこれからの日本の税の在り方について考えていきたいと思う。

→教育総務課 ☎(042)574-4040

市役所への申し込み・問い合わせの時間は、特記がない場合は月～金曜日午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)の受付となります。